

# 認知症に関するご相談は 認知症疾患医療センターにご相談ください

「同じことを何度も言ったり聞いたりする」「しまい忘れや置き忘れも増えた。ひょっとして認知症かもしれない」「徘徊などで困っている。どのような対応をすれば良いのか？」など認知症に関することで気になることがあれば、認知症疾患医療センター（地域連携室内）へお気軽にご相談ください。

相談

専門医の診察の日程調整を行います。



診察

関係機関と連携を持ち、適切なサービス紹介などを行います。

ご本人・ご家族から医師が生活の様子などをうかがいます。

画像診断

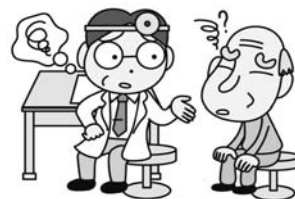
CTで脳の状態を調べます。

血液検査  
心理検査

- ・血液検査により体全体の健康状態について調べます。
- ・認知症が疑われる場合、臨床心理士がどのくらい物忘れがあるか調べます。

診断

検査結果を踏まえ、認知症かどうか判断し、治療計画・介護計画のご提案をします。



【申請・問合せ先】認知症疾患医療センター（西伯病院 地域連携室内）

■相談専用電話：66-5269

■ご相談受付時間：月～金曜日 8時30分～17時15分（祝祭日は除きます）

## 平成26年度4月採用 西伯病院職員募集

西伯病院では熱意を持って共に働いていただける職員を募集しています。

■職種・人数／

- 看護師：10名（正規職員）
- 薬剤師：若干名（正規職員）
- 作業療法士：若干名（正規職員）

■試験日／8月17日（土）

■選考方法／小論文、面接

※応募方法等、詳しくは事務部総務室までお問い合わせください。（TEL 66-2211）

## 職場体験レポート

「法勝寺中2年  
千代悠人・健藤海

### ◆感想1

元気に大きな声で挨拶することの大切さ、他人と関わることもおもしろさ、楽しさ、「人格」や「人間性」を養うこと……。それら全てが将来を生きていくうえで、とても大切だということを学びました。また機会があれば、「通所リハビリ」や「らくらく」に遊びに行きたいです。木村院長先生や小児科の片山先生の教えのように、色々なことをバランスよくし、やりがいのある仕事に就きたいです。



部活などを通じて「友達の大切さ」、「苦しさ」など「人間性」や「人格」を養ってほしい。（木村院長）

### ◆感想2

「らくらく」には、認知症のお年寄りがおられます。僕たちは、一緒に昼食を食べたり、レクレーションをしたりして、とても楽しい時間を過ごしました。皆さんにとっても可愛がってもらい、「あんちゃん！」と呼ばれる程でした。帰る時は「またきてよ！」と言われ、嬉しかったです。



若い頃に手当をした子どもが今でも電話をかけてきたりするとやりがいを感じる。（小児科 片山先生）

